

令和3年6月30日 14時00分
資料配布 近畿地方整備局

防災・減災対策の推進に緊急予算を措置
～ 令和3年度 第1回 防災・減災対策等強化事業推進費を配分～

国土交通省では、「防災・減災対策等強化事業推進費」について、令和3年1回目の配分を行います（対策件数：15件 配分額：約80億円）。
近畿地方整備局管内では、1件の事業が対象となります。

近畿地方整備局管内の配分額
対策件数：1件、配分額：約14億円（国費）

近畿地方整備局管内 配分事業の概要

事前防災対策事業	
洪水対策・浸水対策（1件）	1,380 百万円【国費】

【参考】添付資料

- 別添1：防災・減災対策等強化事業推進費 概要
- 別添2：執行地区一覧表（近畿地方整備局関係のみ抜粋）
- 別添3：執行地区個票（近畿地方整備局関係のみ抜粋）

※ 「防災・減災対策等強化事業推進費」は、大雨による浸水被害等が発生した地域において再度の被災を防止するために緊急的に実施する対策や、大雨等による災害を未然に防ぐ事前防災対策のうち地域等の課題が解決し事業の実施環境が新たに整った対策等に対して年度途中に機動的に予算を配分し、防災・減災対策を強化する予算です。

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

問い合わせ先 国土交通省 近畿地方整備局 TEL（代表）：06-6942-1141

【予算関係全般】

総務部 会計課長 なかざわ としひこ 中澤 俊彦 06-6946-6752（直通）（内線 2411）
企画部 企画課長 たつた やすのり 立田 安礼 06-6942-4090（直通）（内線 3151）

【河川（直轄）関係】

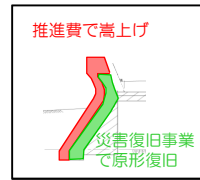
河川部 河川計画課長 まえば としはる 前羽 利治 06-6942-6355（直通）（内線 3611）

制度概要

- 近年、激甚な災害が頻発していることを踏まえ、国民の安全・安心の確保をより一層図るため、**防災・減災対策の強化を行う公共事業に対して、緊急的かつ機動的に配分する予算。**
- 本推進費は、災害を受けた地域等における**災害対策事業**、公共交通に係る重大な事故が発生した箇所等における**公共交通安全対策事業**、早期に事業効果が発揮できる箇所における**事前防災対策事業**に活用可能。
- 事業所管部局（他省庁を含む）からの申請を受けて**予算を年度途中で配分。**

災害対策事業

災害を受けた地域等において、災害復旧事業等での復旧が出来ない場合等の再度災害防止等の対策



対策例：被災した護岸を災害復旧事業による原形復旧にあわせて、推進費により高上げを実施。

公共交通安全対策事業

交通インフラ（陸上交通、海上交通、航空交通）における重大事故等が発生した場合の対策（安全性の向上）



防護柵工



区画線工



歩車道境界ブロック工

対策例：園児の移動経路（交差点）において発生した死傷事故を受けて、緊急点検の結果、危険箇所には防護柵等を設置。

※写真は対策イメージ

速やかな再度災害防止対策、事故の再発防止の実施による**安全・安心の確保**

事前防災対策事業

事業推進に向けた地域等の課題が解決した箇所又は新たな課題が確認され追加対策を必要とする箇所等において、早期に防災・減災効果を発揮するための対策（公共交通の安全確保を含む）



用地協議箇所



対策例①：前年度からの継続していた協議がまとまり用地が取得できたため、推進費により堤防強化等の洪水対策を実施。

対策例②：緊急輸送道路の整備において、詳細な地質調査の結果、想定以上の強風化した岩盤が出現したため、推進費により追加対策を実施。



当初工法+モルタル吹付工（追加対策）

事業の計画的かつ効率的な実施による**効果の発揮**

令和3年度 第1回 防災・減災対策等強化事業推進費 執行地区一覧表（近畿地方整備局関係のみ抜粋）

【事前防災対策事業】

[百万円]

種別	事業名	事業主体名	施工地	実施計画額		
				事業費	国費 (配分額)	
1. 洪水対策・浸水対策						
河川(直轄)						
(10)	河川改修事業	淀川水系淀川	国土交通省 大阪府	大阪市西淀川区大和田地先～此花区 伝法地先	1380.000	1380.000

※ 国土交通省（本省）の防災・減災対策等強化事業推進費の予算概要については、国土交通省ホームページをご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000021.html

(10) 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

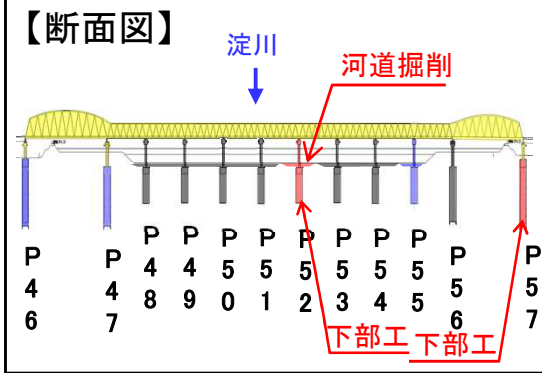
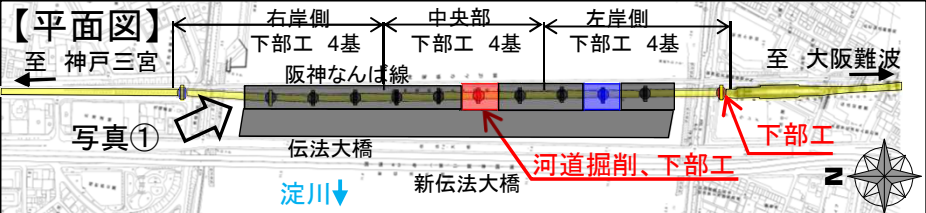
事業名	河川改修事業(淀川水系淀川)		
事業主体	国土交通省		
施行地	オオサカ ニシヨドガワ オオワダ コノハナ デンポウ 大阪府大阪市西淀川区大和田地先～此花区伝法地先		
事業費	1,380.0 (百万円)	国費	1,380.0 (百万円)
内容	淀川水系淀川では、洪水氾濫等による災害から生命、財産を守るため、事業を「治水リーディング・プロジェクト」に位置づけ、阪神なんば線淀川橋梁改築を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して橋梁下部工、河道掘削を実施し、地域住民の安全・安心を早期に確保する。		

橋梁下部工および河道掘削を実施し、洪水による浸水リスクを低減



凡例

赤	推進費施行箇所 (当年度施行)
青	当年度施行箇所
黄	次年度以降の 実施予定
黒	施行完了箇所





令和3年6月30日

国土政策局広域地方政策課

令和3年度 第1回 防災・減災対策等強化事業推進費の配分を実施します ～崖崩れ・地すべり等対策や防災・減災対策の推進に緊急予算を支援～

国土交通省では、「防災・減災対策等強化事業推進費」について、令和3年度第1回の配分を行います。

対策件数:15件 配分額:約80億円(国費)

「防災・減災対策等強化事業推進費」は、大雨による浸水被害等が発生した地域において再度の被災を防止するために緊急的に実施する対策や、大雨等による災害を未然に防ぐ事前防災対策のうち地域等の課題が解決し事業の実施環境が新たに整った対策等に対して年度途中で機動的に予算を配分し、防災・減災対策を強化する予算です。

1. 配分事業の概要

(1)被災地域での災害対策

- ①崖崩れ・地すべり等対策(7件、約42億円)
- ②雪崩対策(1件、約2億円)
- ③波浪対策(1件、約12億円)

(2)災害が起きる前に被害を防止する事前防災対策

- ①洪水・浸水対策(2件、約22億円)
- ②土砂災害防止対策(2件、約1億円)
- ③道路の安全対策(2件、約1億円)

2. 添付資料

- ・別添1:防災・減災対策等強化事業推進費概要
- ・別添2:執行地区一覧表
- ・別添3:執行地区箇所図

※ 個別の案件の詳細(個票)は、国土交通省のホームページをご覧ください。

(https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000021.html)

【問合せ先】

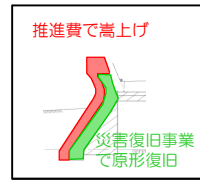
国土政策局広域地方政策課調整室 工藤、濱下、西山、小澤
代表:03-5253-8111(内線29-917、29-915、29-925、29-923)
直通:03-5253-8360

制度概要

- 近年、激甚な災害が頻発していることを踏まえ、国民の安全・安心の確保をより一層図るため、**防災・減災対策の強化を行う公共事業に対して、緊急的かつ機動的に配分する予算。**
- 本推進費は、災害を受けた地域等における**災害対策事業**、公共交通に係る重大な事故が発生した箇所等における**公共交通安全対策事業**、早期に事業効果が発揮できる箇所における**事前防災対策事業**に活用可能。
- 事業所管部局（他省庁を含む）からの申請を受けて**予算を年度途中で配分。**

災害対策事業

災害を受けた地域等において、災害復旧事業等での復旧が出来ない場合等の再度災害防止等の対策



対策例：被災した護岸を災害復旧事業による原形復旧にあわせて、推進費により高上げを実施。

公共交通安全対策事業

交通インフラ（陸上交通、海上交通、航空交通）における重大事故等が発生した場合の対策（安全性の向上）



防護柵工



区画線工



歩車道境界ブロック工

対策例：園児の移動経路（交差点）において発生した死傷事故を受けて、緊急点検の結果、危険箇所には防護柵等を設置。

※写真は対策イメージ

速やかな再度災害防止対策、事故の再発防止の実施による**安全・安心の確保**

事前防災対策事業

事業推進に向けた地域等の課題が解決した箇所又は新たな課題が確認され追加対策を必要とする箇所等において、早期に防災・減災効果を発揮するための対策（公共交通の安全確保を含む）



用地協議箇所



対策例①：前年度からの継続していた協議がまとまり用地が取得できたため、推進費により堤防強化等の洪水対策を実施。

対策例②：緊急輸送道路の整備において、詳細な地質調査の結果、想定以上の強風化した岩盤が出現したため、推進費により追加対策を実施。



当初工法+モルタル吹付工（追加対策）

事業の計画的かつ効率的な実施による**効果の発揮**

令和3年度 第1回 防災・減災対策等強化事業推進費 執行地区一覧表

※ 個別の案件の詳細（個票）は、国土交通省のホームページをご覧ください。
 (https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000021.html)
 また、各案件をクリックすると詳細（個票）のページが開きます。

【災害対策事業】

[金額単位：百万円]

	種別		事業主体名	施行地	実施計画額	
	事業名				事業費	国費 (配分額)
1. 崖崩れ・地すべり等対策						
道路(直轄)						
(1)	道路維持管理事業	一般国道231号	国土交通省	北海道 石狩市浜益区送毛	400.000	400.000
(2)	道路維持管理事業	一般国道19号	国土交通省	長野県 長野市信州新町水内地内	3,701.500	3,701.500
道路(補助)						
(3)	道路更新防災等対策事業	一般県道田代小国線	新潟県	新潟県 長岡市小国町横沢	30.000	15.000
(4)	道路更新防災等対策事業	一般県道大沢小国小千谷線	新潟県	新潟県 長岡市小国町法末	20.000	10.000
(5)	道路更新防災等対策事業	市道柏崎16-12号線	柏崎市	新潟県 柏崎市大字笠島地内	77.800	38.900
(6)	道路更新防災等対策事業	市道今山田小島線	富山市	富山県 富山市山田小島地先	10.000	5.000
(7)	道路更新防災等対策事業	町道峰・小原線	美郷町	宮崎県 東臼杵郡美郷町西郷田地内	38.000	19.000
計			7件		4,277.300	4,189.400
2. 雪崩対策						
道路(直轄)						
(8)	道路維持管理事業	一般国道275号	国土交通省	北海道 空知郡幌加内町政和	170.000	170.000
計			1件		170.000	170.000
3. 波浪対策						
道路(直轄)						
(9)	道路維持管理事業	一般国道8号	国土交通省	新潟県 糸魚川市市振地先	1,251.000	1,251.000
計			1件		1,251.000	1,251.000
災害対策事業 計			9件		5,698.300	5,610.400

【事前防災対策事業】

[金額単位：百万円]

	種別		事業主体名	施行地	実施計画額	
	事業名				事業費	国費 (配分額)
1. 洪水対策・浸水対策						
河川(直轄)						
(10)	河川改修事業	淀川水系淀川	国土交通省	大阪府 大阪市西淀川区大和田地先 ～此花区伝法地先	1,380.000	1,380.000
河川(補助)						
(11)	河川激甚災害対策特別緊急事業	肱川水系肱川・久米川	愛媛県	愛媛県 大洲市菅田町菅田外	1,476.364	812.000
計			2件		2,856.364	2,192.000
2. 土砂災害防止対策						
砂防(補助)						
(12)	砂防激甚災害対策特別緊急事業	日の地川外1溪流	愛媛県	愛媛県 宇和島市吉田町白浦	110.000	60.500
(13)	砂防激甚災害対策特別緊急事業	今郷川外1溪流	愛媛県	愛媛県 宇和島市吉田町法花津	45.000	24.750
計			2件		155.000	85.250
3. 道路の安全対策						
道路(直轄)						
(14)	道路維持管理事業	一般国道19号	国土交通省	長野県 木曾郡大桑村野尻～須原	35.000	35.000
(15)	道路維持管理事業	一般国道155号	国土交通省	愛知県 豊田市保見町～篠原町地先	60.000	60.000
計			2件		95.000	95.000
事前防災対策事業 計			6件		3,106.364	2,372.250
総計			15件		8,804.664	7,982.650

【災害対策事業】 【事前防災対策事業】

事業種別	件数
川(直轄)	1
川(補助)	1
砂防(補助)	2
道路(直轄)	6
道路(補助)	5
合計	15

対策種別	
崖崩れ・地すべり等対策	災害対策事業
雪崩対策	
波浪対策	
洪水対策・浸水対策	事前防災対策事業
土砂災害防止対策	
道路の安全対策	

※地図上の引き出し線は詳細な施行地を指し示すものではありません

